

島根県立中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2013年6月20日(木)16:00～16:45
開催場所	島根県立中央病院 会議室4
出席委員名	<p>委員長:小阪 真二</p> <p>副委員長:井川 房夫、徳家 敦夫</p> <p>委員:吾郷 浩厚、卜蔵 浩和、浅井 康一、狩野 京子、今岡 桂子、後藤 澄子、安食 健一、山田 弓美、角森 正信、松原 真奈美、佐々木 謙、三原 真由美、郷原 陽子、勝部 靖隆、山下 一也、江角 彰宣</p>
議題及び審議結果を含む主要議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 肝中央切除術を施行した肝切除症例における術後胆汁漏予防策の検討</p> <p>議事概要:提出された申請書類に基づき、個人情報の取り扱いについて審議され実施の妥当性について審査した</p> <p>審議結果:承認</p> <p>議題② 胃腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術後の潰瘍治癒に及ぼす <i>Helicobacter pylori</i> 除菌療法の影響に関する検討</p> <p>議事概要:提出された申請書類に基づき、実施計画書について審議され実施の妥当性について審査した</p> <p>審議結果:承認</p> <p>議題③ 血液透析中の腎性貧血患者に対するエポエチン ベータ ペゴル製剤投与時の維持ヘモグロビン値による予後の評価 (PARAMOUNT-HD Study)</p> <p>議事概要:提出された申請書類に基づき、個人情報の取り扱いについて審議され実施の妥当性について審査した</p> <p>審議結果:承認</p> <p>議題④ 島根県におけるてんかん患者登録システムの確立</p> <p>議事概要:提出された申請書類に基づき、実施計画書について審議され実施の妥当性について審査した</p> <p>審議結果:承認</p> <p>議題⑤ 保険適用外診療 「多嚢胞性卵巣症候群患者の内、体外受精・胚移植が必要な患者における排卵誘発 (アロマターゼ阻害剤:フェマール) について」</p>

	<p>議事概要:提出された申請書類に基づき、診療について審議され実施の妥当性について審査した</p> <p>審議結果:承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告① 臨床研究(新規)</p> <p>報告内容:提出された申込書類に基づき、以下の研究の受託を報告した</p> <p>「コンコーダンス・スキルを用いたロールプレイングによる看護師のコミュニケーションスキルの変化」</p> <p>「いのちの輝きを考える日」の提唱と活動報告」</p> <p>「シムジア皮下注 200 mg シリンジ[関節リウマチ]使用成績調査(全例調査)」</p> <p>報告② 臨床研究(完了)</p> <p>報告内容:提出された完了報告書に基づき、以下の研究の完了を報告した</p> <p>「ラスリテック点滴静注用 1.5mg/7.5mg使用成績調査」</p> <p>「ジェトロピン特定使用成績調査ー骨端線閉鎖を伴わない SGA 性低身長症に対する長期使用に関する調査ー」</p> <p>「ティーエスワン カルボプラチン・ティーエスワン併用療法(CBDCA+ TS-1 療法)における安全性の検討ー進行・再発非小細胞肺癌ー」</p> <p>報告③ 保険適用外診療について報告した</p>
特記事項	<p>・第1回 IRB 議事概要の公表内容について:確認の上、了承</p> <p>・次回開催日(予定)</p> <p>平成 25 年7月 18 日(木)16:00 より</p>